（別添様式２）

**若手研究者育成計画書**  　　20　　年　　月　　日

※ 若手研究者を複数名登用希望する場合は、１名につき１枚の育成計画書を作成し提出してください。

Ⅰ．研究開発代表者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1．公募枠 | エイズ対策実用化研究事業 | |
| 2. 研究開発課題名 |  | |
| 3. 研究開発代表者氏名（ふりがな） |  | |
| 4. 研究開発期間 | 20 年 月から20 年 月までの 年計画 (予定) | |
| 5．所属機関 |  | |
| 6．所属部局 |  | |
| 7．役職 |  | |
| 8. 希望する委託研究開発費 | 年度 | 委託研究開発費合計額（うち直接経費） |
| 第1年度　20 年度  第2年度　20 年度  第3年度　20 年度 | 円（ 円）  円（ 円）  円（ 円） |

Ⅱ．若手研究者採用候補者及び研究指導者

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 候補者氏名 | 研究指導者氏名  （代表/分担） | 研究指導者の所属機関  ・部局・役職 | 研究指導者連絡先 |
|  |  |  | E-mail：  TEL： |

Ⅲ．若手研究者の登用に要する経費年度別内訳（若手研究者登用費内訳）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 費目 | | 20 　年度 | 20 　年度 | 20 　年度 |
| 直接経費 | 物品費 |  |  |  |
| 旅費 |  |  |  |
| 人件費 |  |  |  |
| 謝金 |  |  |  |
| その他 |  |  |  |
| 直接経費合計 |  |  |  |
| 間接経費  （直接経費の30％以内） | |  |  |  |
| 総計 | |  |  |  |

※ 若手研究者登用費：人件費（基本給、諸手当、社会保険料等の事業主負担分）、学会参加費、学会参加旅費、発表資料の作成に要する経費、研究環境の整備に要する消耗品費

※ 原則、若手研究者登用費のうち人件費は他の経費へ流用することはできません。

※ 若手研究者を直接雇用することができない国及び地方自治体の施設等機関等においてリサーチ・レジデント制度を利用する際は、登用支援が採択された場合には日本医療研究開発機構で雇用手続きを行います。上の内訳には、人件費欄に一律6,000,000円を記載してください。

Ⅳ．若手研究者の育成計画

|  |
| --- |
| 受入れ機関の分担研究開発提案課題との関連が分かるように記載してください。  基礎、臨床、疫学等研究分野において、HIV/エイズ研究の人材ニーズに対応するため、若手研究者の育成・活用に係る取組みについて、A4 一枚で記載してください。 |
|  |

Ⅴ．過去３年間の若手指導実績

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 受入年度 | 指導を受けた者の氏名 | 研究指導者氏名 | 研究指導者の所属機関 | 研究指導者の  代表／分担の別 |
| 20　　年度 |  |  |  |  |
| 20　　年度 |  |  |  |  |
| 20　　年度 |  |  |  |  |
| 20　　年度 |  |  |  |  |
| 20　　年度 |  |  |  |  |
| 20　　年度 |  |  |  |  |